



弁護士



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

👉 お仕事に役立つ3つのポイント



①地域欄

地域に関連した事件や裁判などの記事掲載があれば、弁護士としての仕事のヒントや最近起きた事件の結果も得られる。また、お悔やみ欄を通じてお客様の不幸を知り、仕事関係でも失礼のないように対応することができる。

②政治・経済欄

法律を知らない人のためにニュースをチェックして、お客様との話題に役立てることができる。実際の判例の結果や、知っておいて損はない法律のことを、新聞に取り上げられているニュースをきっかけにお話するなど、興味を喚起することができる。

③県内のニュース

新聞を読むことで自然と培われていく表現力の向上とともに、これからの時代に不可欠な多角的な物事の見方を学ぶこと、親御さんやお子様の気づきを促すことができる。また、地元のお客様との交流にも地域欄を活用しての話題作りに欠かせない。

🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

■弁護士として、地域の事件・問題提起のご提案に活用

徳島新聞には様々な事件や裁判に関する話題、詳しい解説と共に載っているので、地元のお客様の動向など含めご提案をまとめるヒントにしている。



■地域の方の公益性に関連するヒントを得ることに活用

弁護士は一般のみなさま方の人権、財産といった公益を守り、安心して生活をしていただくためにも信頼を得てこそこの仕事。法律に詳しくないお客様にも、政治・経済欄で得たニュースから地域の方の公益性を守るためのポイントをアドバイスしていきたい。



■広い視野の記事で知見を共有

法律、経済、裁判といったトピックだけではなく、広い分野のニュース記事を活用することでお客様とのコミュニケーションに役立てることができる。身近な話題をすることで、お客様との距離が縮まったり、きめ細やかな法的サービスを求めている方との対話のきっかけにもなる。弁護士としてのみならず、日常的な会話も発展させて信頼関係を築くのにも記事を活用。



👍
こんな活用法いかがですか？

所長ひとこと



弁護士は同じように法律に携わる司法書士や行政書士よりも職務の範囲で扱える問題が多くあります。その職務上の守備範囲の広さから顧客の問題解決とともに、日常の活動の支援、専門的な相談を受けることを目的としています。弁護士として生活で顧客が安心して生活できるように支援する、顧客の抱えている問題の解決とともにきめ細やかな法的サービスの提供をおこなうことを目指しています。弁護士という形の無いサービスを提供する上で、いかに真剣に対話をしていかくか、信頼される人間関係を積極的に築いています。

所長 七田伸也